令和２年 奥州市長
新年の抱負

――令和・さらなる飛躍の時代へ――

あけましておめでとうございます。新元号「令和」に改元され、新しい時代を迎えました。私が市政の舵取りを担って10年、これまで市町村合併時に抱えていたさまざまな課題の解決に取り組むとともに、「奥州市はひとつ」という大きな目標に向かって、地域の皆さまが主役となる「協働」のまちづくりを進めております。

昨年４月には、国立天文台水沢の本間希樹（まれき）所長が代表を務める日本チームと、海外合同チームによる国際プロジェクトがブラックホールの撮影に初めて成功しました。また、６月にはロサンゼルス・エンゼルスの大谷翔平選手が日本人メジャーリーガー史上初となるサイクル安打を達成しました。世界の話題が、市民に多くの夢と希望を与えていただいたことに感謝し、今後の活躍に大いに期待します。

さて、本市の第２次総合計画に掲げる「ＩＬＣプロジェクト」については、政府判断が待たれる中、日本学術会議のマスタープランがまもなく公表されます。ＩＬＣ実現に向け、積極的な要望活動を続けてまいります。「人口プロジェクト」の推進については、これまでの成果や課題を検証し、より効果的な取り組みにつなげるため、次期総合戦略の策定を進めてまいります。

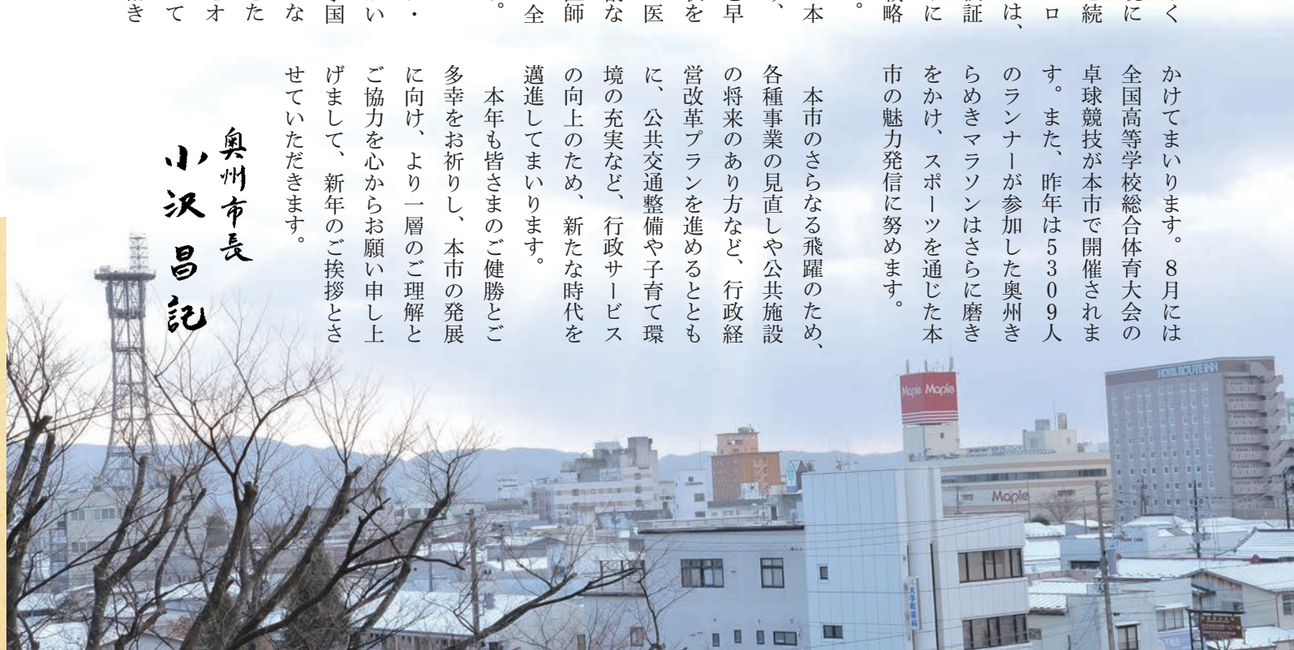
また、重要課題の一つ、本市の医療体制の整備に向け、その基本となる計画策定を早期に行い、地域医療の現状をしっかりと把握し、将来の医療体制や市が担うべき役割などを確立するとともに、医師確保などの対策について、全力で取り組んでまいります。

本年は東京オリンピック・パラリンピック競技大会がいよいよ開催されます。岩手国体やカヌージャパンカップなどの各種大会が行われてきた奥州いさわカヌー競技場をオリンピック事前合宿地として利用してもらえるよう、働きかけてまいります。８月には全国高等学校総合体育大会の卓球競技が本市で開催されます。また、昨年は５３０９人のランナーが参加した奥州きらめきマラソンはさらに磨きをかけ、スポーツを通じた本市の魅力発信に努めます。

本市のさらなる飛躍のため、各種事業の見直しや公共施設の将来のあり方など、行政経営改革プランを進めるとともに、公共交通整備や子育て環境の充実など、行政サービスの向上のため、新たな時代を邁進してまいります。

本年も皆さまのご健勝とご多幸をお祈りし、本市の発展に向け、より一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

奥州市長
小沢昌記



Oshu Ambassador
大使の横顔 vol.11

市のＰＲを行っている奥州大使の皆さんを紹介するこのコーナー。新任大使で、陸上競技元選手の那須川瑞穂さんをご紹介します。

奥州大使

那須川瑞穂さん

なすかわ・みずほ
昭和54年旧水沢市生まれ。陸上競技元選手。実業団で小出義雄氏の指導を受け、平成21年に東京マラソン女子の部で優勝。28年に現役を引退し、ゲストランナーや走る楽しさを伝えるランニング指導などを行う。いわて奥州きらめきマラソン大会アンバサダー。

大自然を走る喜び

小学校３年生の時に初めて出場した焼石マラソン。焼石連峰を仰ぎ見る大自然のコースは、那須川瑞穂さんに走る楽しさとロードレースの魅力を気付かせました。「レースの疾走感や達成感、みんなと一緒に走ることがこんなに楽しいことなんだって知ることができました」と、陸上選手としての原点を振り返ります。

実家から真城小学校までは片道約３㌔の道のり。毎日の徒歩通学が自身の基礎をつくってくれたと、幼少期の運動の大切さを訴えます。走ることに魅せられた瑞穂さんは、水沢南中学校から陸上強豪校の花巻南高校へ進学。陸上選手への道を歩み始めます。

小出監督との出会い

実業団では、高橋尚子さんらを育てた小出義雄監督との出会いが待っていました。小出監督から、陸上競技のノウハウと楽しむことの大切さを学び、素質を開花させます。

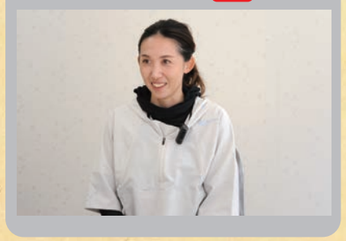
平成21年に東京マラソンで優勝を果たすと、24年には横浜国際女子マラソンで日本人トップの２位になりました。瑞穂さん自身も「この二つの大会は練習から楽しんで取り組めたし、笑顔で走り切れました」と語っています。

走る楽しさを伝えたい

小出監督が常々言っていた「楽しむことを忘れない」という言葉。瑞穂さんの座右の銘である※「遊戯三昧（ゆうげざんまい）」にもつながります。28年に現役を引退した瑞穂さんは、現在、子どもたちに走る楽しさを教えています。「マラソンの練習はハードで地味。だからこそ楽しくやった方が身になります。運動の楽しさをたくさんの人に伝えられたら」と語る瑞穂さん。新たな夢のゴールテープを目指し、走り続けます。

※嫌なことでも、やることそのものを楽しむこと

インタビュー動画をYouTubeで公開中



―― こんなことも聞いてみた！ ――

Q.奥州市で好きなところは？

束稲山とお米。
実家からは束稲山の壮大な景色をパノラマで見ることができます。小さいころからお米が大好きで、選手時代はどんぶりで食べていました。

Q.市民の皆さんへメッセージ

きらめきマラソン。
記録も狙ってほしいですが、みんながお祭りみたいに楽しんで「きらめきの季節が来たね」って言われるような大会になってほしいです。

※広報掲載に合わせて奥州大使の皆さんの動画を公開予定。みんなで「奥州市」をチャンネル登録しよう！

奥州市　ユーチューブ　検索